

法人・団体向け緊急地震情報配信サービス

MJ@lert

あなたの周りの大切なものを守るため、1秒でも早く

気象庁緊急地震速報対応の情報配信サービスをはじめ受信システムの提供から活用までのインテグレーションをワンストップで提供します。



JFE



ASPIC 会長特別賞

Emergency earthquake information reports
distribution service for enterprises.

あなたの周りの大切なものを守るため、1秒でも早く

気象庁緊急地震速報対応の情報配信サービスをはじめ受信システムの提供から活用までのイン

MJ@lertとは

地震大国日本。震災は決して他人ごとではありません。いざというとき、何よりも急務になるのが社員・職員の安全確保です。これらを迅速に行い減災を目的とした新しい社会インフラが緊急地震速報です。JFEシステムズが提供するMJ@lertは、気象庁配信の緊急地震速報に基づいた緊急地震情報を、専用受信装置を通してお知らせする情報配信サービスです。専用受信装置は数秒～数十秒前に被害をもたらす大地震の到達を知らせてくれます。大きな揺れが到達するまでの余裕時間を得ることで、身の安全を図ったり、企業の事業継続のための適切な対策を図る可能性を生むことが可能です。



地震には速く伝わるP波 (秒速5~7km) とそれより遅く伝わり大きな揺れを伴うS波 (秒速3~4km) があります。緊急地震速報は地震が発生した場合、震源近傍の地震計でP波を検知しこの観測データに基づいた震源や地震の規模 (マグニチュード) を推定し、気象庁より可能な限り素早く配信される情報です。

MJ@lertでは緊急地震速報を受け、震源および地震の規模からお客様の登録地点におけるS波の予想到達余裕時間、予想震度を推定し、お客様に情報を配信します。

専用受信装置(お客様のご要望によりFTE-MJ又はQ-Cast S740-MJどちらか選択可能です)

FTE-MJ (音声合成ユニットに音源あり)

■特長

館内放送設備との連携が容易です。エレベータとの連携にも適しています。

■音声

受信時: ヒュン・ヒュン (REIC音) 地震が来ます!
20秒前: ヒュン・ヒュン地震が来ます! 20秒前!
10秒前: ヒュン・ヒュン地震が来ます! 10秒前(繰り返し)
0秒後: ヒュン・ヒュン地震が来ます!



専用受信装置



音声合成ユニット

Q-Cast S740-MJ (音源内蔵型)

■特長

高機能版です。予測震度、カウントダウンを音声でも通知します。接点も8チャンネル搭載していますので並列での各種制御に適しています。

■音声

受信時: チャラン・チャラン (NHK音)
30秒前: チャラン・チャラン 緊急地震速報! 推定震度5弱! 30秒前!
20秒前: チャラン・チャラン 緊急地震速報! 推定震度5弱! 20秒前!
10秒前: チャラン・チャラン 緊急地震速報! 推定震度5弱! 10秒前!(繰り返し)
0秒後: 揺れが収まるまで身を守ってください。落ち着いて行動してください。



専用受信装置

*キャンセル報受信時: ただいまの緊急地震速報は取り消されました。

レーションをワンストップで提供します。

情報配信サービス

以下のサービスを標準でご提供します。

■気象庁緊急地震速報配信サービス

気象庁の緊急地震速報をJFEシステムズが24時間365日管理するデータセンター内のMJ@lert配信サーバを通じてお客様に情報配信を行います。

■受信装置の死活監視サービス

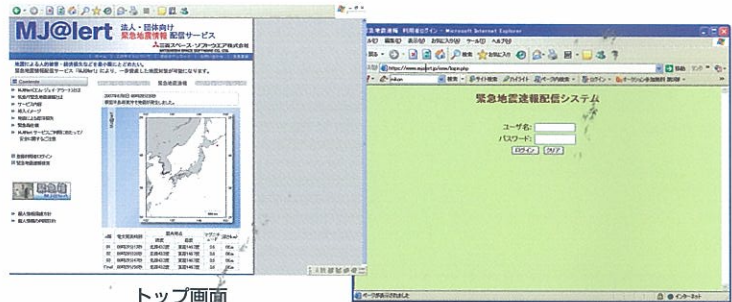
数秒間隔で受信装置の稼働を監視しています。不具合が発生した場合は状況確認の上お客様にご連絡します。

■専用ポータルサイトでのコンテンツ配信及びお客様毎の各種設定機能のご提供

全国の地震速報情報を即時更新しています。その他お客様アカウントで入室いただくと情報配信の閾値設定、訓練モード設定、配信ログ確認、不具合情報確認など各種設定機能をご利用いただけます。

■気象庁申請のご支援

■緊急地震速報専用回線のためのプロバイダのご提供※

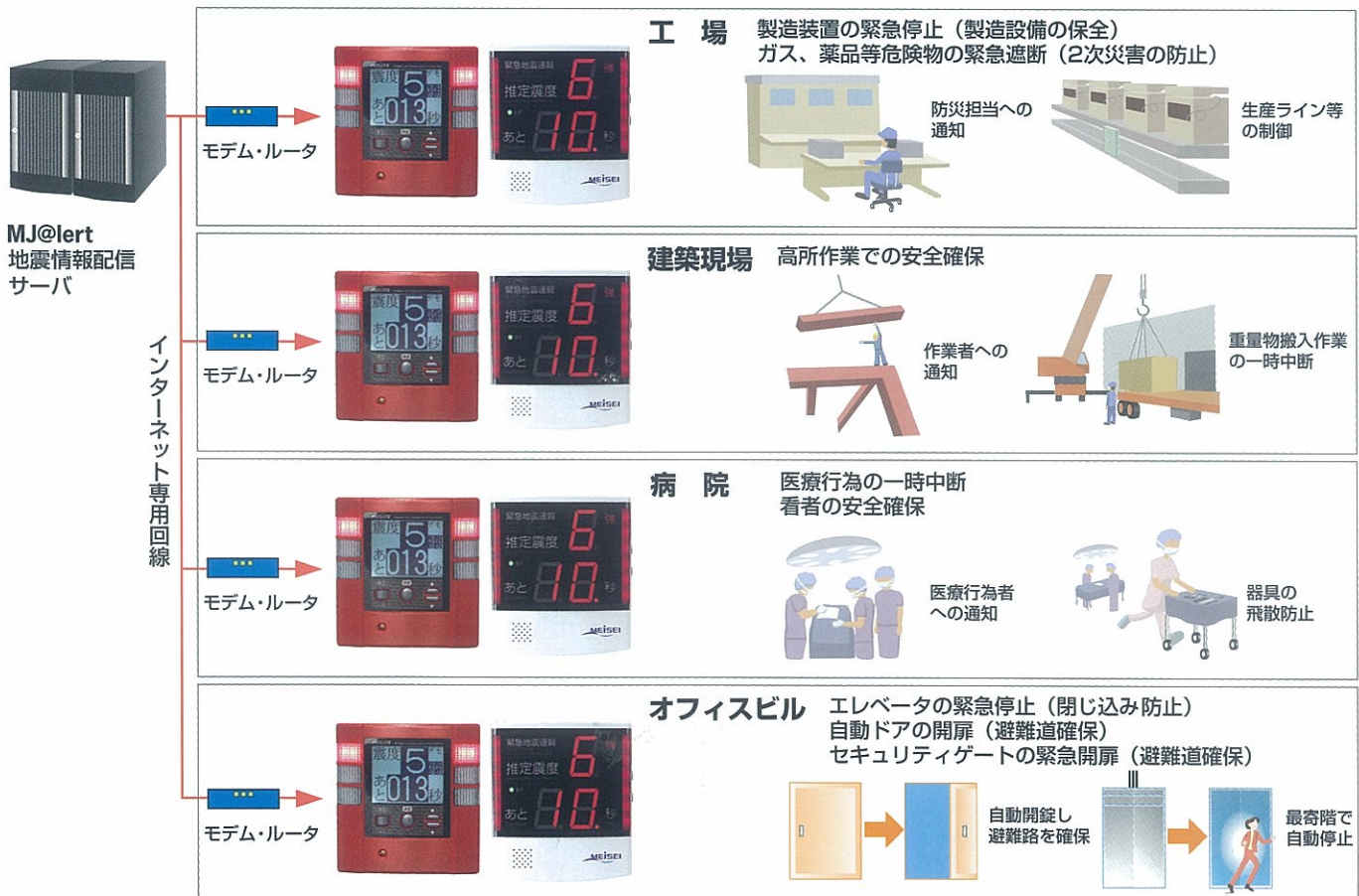


トップ画面

専用ポータルサイト

※ ご希望の際は株式会社NTTPCコミュニケーションズを通してMJ@lert専用の担当が回線の手配を行います。詳しくは担当営業にお問い合わせ下さい。NTT初期工事費用、月次費用は、お客様ご負担となります。電源コンセント(アース付コンセント4個必要)は、お客様にてご準備ください。

MJ@lertご活用事例



MJ@lertの特徴

容易な導入

配信サービスから受信装置、回線、活用のためのインテグレーションなどワンストップサービスをご提供。
標準サービスでは構内ネットワークとの接続無く容易に導入可能。

煩雑なサーバ運用不要

緊急地震情報の計算はデータセンター内のMJ@lert配信サーバで実施。ソフトウェアのバージョンアップ、ウィルスチェック、バックアップ等煩雑なサーバ運用は不要。

充実のサービス

専用のインターネットポータルサイトをご用意。
全国の地震速報情報の閲覧の他、各種システム設定機能を標準サービスでご提供。

MJ@lert

MJ@lert 配信サーバから通信回線、専用受信機に至る死活監視を常時実施。
受信に障害があれば管理者にメールを通知、異常状態を放置しません。

常時死活監視

日本有数の堅牢なデータセンターでMJ@lert 配信サーバを運用、24時間365日有人監視を実施し配信。
配信サーバで精度の高い震度、到達予測時間の計算を実現。

卓越した管理環境

ユーザを指定した通信方法(ユニキャスト)とデータ暗号化を施し「なりすまし」による誤報の可能性を排除。
非 Windows の専用受信機でウィルス感染も無縁。

セキュアな通信

緊急地震速報の有効例



平成19年7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、地震発生後3.7秒で気象庁から緊急地震速報の第1報が配信されました。
新潟県長岡市で主要動到達の3秒前に、長野県飯綱町で20秒前に緊急地震速報を受信。
新潟県柏崎市では震源から近いために緊急地震速報の受信は主要動到達後でした。

平成19年7月16日 新潟県中越沖 M 6.8
10時13分 22.5秒に地震発生。検知から3.7秒後に緊急地震速報第1報を発信

MJ@lertサービスご利用にあたって

- 当サービスは一秒でも早く地震発生情報を配信することを優先するため、気象庁が地震を検知してから地震情報配信までシステムが全自動で運用することから誤報などがあります。また、震源のすぐ近くでは、速報が間に合わず、大きく揺れるまでの余裕時間がない場合があります。
- 本サービスのご利用申し込みにあたっては、別途定める利用約款をよくお読みのうえ、お申し込み下さい。
- 万が一、地震による損害や動作不良に関連して生じた損害につきましては、賠償責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

MJ@lertは三菱スペース・ソフトウェア株式会社の登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標です。
内容は予告なしに変更することがありますので予めご了承下さい。

MJ@lertは、「ASP・SaaS・ICTアウトソーシングアワード2009」でASPIC会長特別賞を、三菱スペース・ソフトウェア株式会社が受賞致しました。



KIT システムズ 株式会社

JFE

IT インフラ第二営業部
ビジネスソリューション第二グループ

東京都台東区蔵前2-17-4
JFE蔵前ビル 〒111-0051
TEL. 03-5823-5067 FAX. 03-5823-5058
E-mail: mjalert@kit-systems.co.jp
URL: <http://www.kit-systems.co.jp/>

ビジネス・コンティニュイティ・テクノロジー株式会社
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2丁目2番14号
新宿KSビル3F

TEL 03-5287-4473
FAX 03-5287-4498